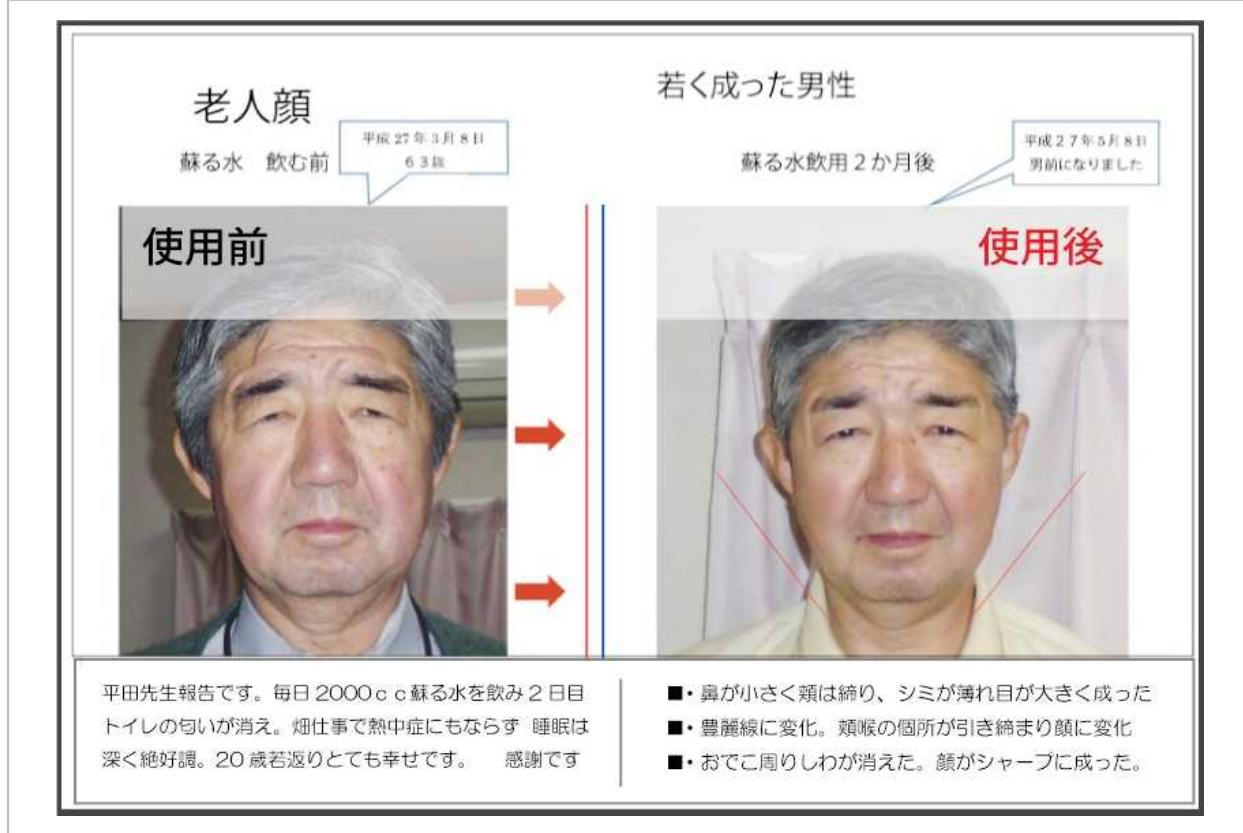


20~30 年前の細胞若返り 習慣病改善



若返り細胞の発見は、平成 12 年～観葉植物（1m）特殊酵素を希釈毎朝与えた。幹は太く葉は大きく天井設置したエアコンに突入 3 尺～伸びた。植物は夏 10℃ 冷風／冬 50℃ 溫風…過酷な環境にも耐え 3 年半年耐え～植物はネバネバ液を放出して乾燥から細胞を保護していた。植物もほう理論を粘土に練り込み 1200℃ 温度燃焼 1 cm 球のセラミックス接触後⇒水道水にバイオ電子転写（蘇る水）に変わります。切れた電球の球が 9 回点灯。認知症の特徴は、過去の記憶が消える対策方は毎日（蘇る水）一日 2000cc 飲用。頭・顔に掛けると、頭蓋骨を通過⇒血液が浄化され顔が明るく成了った。脳は電子の影響で過去の記憶が戻り垂れたほほが 45 度の角度で反り上がりしわが伸び。認知症の改善…若返りを実現した

肌や毛髪が綺麗に成るのは細胞の基底層「（表皮・真皮・基底層・皮下組織・バリヤゾン）」から活性を起し爪や髪が良く伸びる新陳代謝が良く成ります。髪の成長スピードは通常 0.25 mm ⇒（蘇る水）0.3 ~ 0.4 mm 髪が伸び細胞が若返ります。（蘇る水）活用する事で、高齢でも血管年齢が若返りシミは薄れ。しわが伸び。骨まで若返っています。細胞には、5種類の金属が組み込まれ 36 兆個細胞にはコンピューターと同じ電子と血液が流れ細胞は、加齢と共に細胞が引力で下に引っ張られ頬が垂れしわが増加。対応策は（蘇る水）は骨と同じミネラル成分で構成され、一日 2ℓ 飲用後～若返りホルモンが湧き血液が綺麗に成る若返りに繋がり（蘇る水）を、顔。鼻の孔。首。後ろ頭。加齢細胞に掛けると、細胞の基底層から（陰）×（陽）活性を起し細胞核が 45 度角度に活性を起ししわが伸びる若返る現象が起こります。80 歳からでも加齢が蘇り。骨粗鬆症のスカスカの骨の密度が絞まり。若返る現象が発生します。